



















人工骨頭挿入術を受けられる患者さんへ

患者氏名() 様 主治医() 担当看護師()

月日	/	/	/	/	/	
経過(病日)	手術1日前	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術1日後	手術2日後	手術3日後
達成目標	手術の必要性を理解し同意している	①創痛がコントロールできる ②術後合併症がない		①創痛がコントロールできる ②術後合併症がない	ベッドからの立ち上がり動作ができる	ポータブルトイレまで移動できる
薬剤	常用薬を看護師に渡してください。中止する薬がある場合は説明します。	医師指示がある方は手術前に内服薬をお渡しします。少量の水で服用してください。		薬が再開になります。痛み止めのお薬が始まります。		
注射		10時以降の手術の方は朝9時すぎから点滴を始めます。	翌日まで点滴が続きます。抗生剤の点滴があります。痛み止めの点滴があります。	1日3回抗生剤の点滴をします。痛み止めの点滴があります。	抗生剤の点滴があります。痛み止めの点滴があります。点滴が終了すれば点滴の管を抜きます。	
処置	手術後に履く着圧靴下の採寸をします。	手術側の足に印をつけます。手術前に血栓予防の靴下を履きます。	 翌朝まで心電図モニター、酸素を装着します。血栓予防のために足に機械を装着します。	 心電図モニターを外します。	医師によるガーゼ交換があります。血栓予防のため着圧靴下をはきます。	必要時ガーゼ交換します。
検査			手術室にてレントゲン検査があります。	血液検査があります。		
安静度	痛みに合わせて移動します。指示に従ってください。	疼痛に合わせて移動します。指示に従ってください。	ベッド上安静です。体の向きを変えたいときはナースコールでお知らせください。	手術の傷口に入った管が抜けるまではベッド上安静です。 	足の管を抜いた後、車椅子に乗れます。看護師が介助します。	理学療法士の指示に従ってください。
食事/水分	医師の指示があります。看護師が説明に伺います。	食事・水分摂取できません。喉が渇いたときは、うがいをしてください。 	お腹が動けば少しずつ水分が飲めます。許可があるまでは飲まないでください。食事はできません。	朝から食事が始まります。食べにくい場合は看護師又は栄養士に相談してください。 		
留置物		10時以降の手術予定の方は点滴の針を入れます。	手術室で尿の管や手術の傷口に排液用の管が入ります。		手術の傷口に入っていた管を抜きます。 	車椅子への移動が安定していれば尿の管を抜きます。
看護	清潔	 シャワーに入れます。入れない場合は体を拭きます。	朝10時までにシャワー浴をしてください。シャワーに入れなかった場合は体を拭きます。	体を拭きます。尿の管が入っている場合は陰部を洗います。		週5回(平日)体を拭きます。その他洗髪や足浴をします。
	排泄		 手術予定時間までに排泄を済ませておいてください。	排便時はナースコールでお知らせください。オムツ又は差し込み便器を使用します。	手術後、足の管が抜ければポータブルトイレ又は車椅子用トイレに移れます。	尿の管を抜いた後、昼間はトイレ・夜はポータブルトイレでの排泄になります。
観察	普段歩いている状況や痛みの程度をお聞きします。		血圧、脈拍、体温などを測定します。麻酔の副作用、疼痛などの観察をします。		痛みや出血の程度、熱の有無などを観察します。足の動きや移動動作の観察をします。	----->
指導	栄養指導	アレルギーや苦手な物があればお知らせ下さい。				
	服薬指導	薬剤師が薬の説明に伺います。				
	リハビリ指導				担当理学療法士が挨拶に伺います。	リハビリが始まります。
教育・説明	 ★お持ちであれば和式の寝巻き、吸い飲み(又はストロー)を用意してください。手術翌日から留置物の状況に応じて半ズボンまたはゆったりとしたズボンに着替えます。 ★入院生活や手術について説明します。★日常生活の状況をお聞きします。麻酔科医師が伺い、麻酔についての説明があります。	★手術室の看護師が手術前に伺います。 ★入れ歯、指輪、ネックレス、ピアス、眼鏡、コンタクトレンズ、ヘアピンなどは外してください。 ★化粧はしないでください。	★手術後、医師より説明があります。 ★痛みや吐き気があればナースコールでお知らせください。 ★血栓予防のため足首の運動をしてください。 	★痛みが強い場合はナースコールでお知らせください。 ★脱臼するおそれがあるので注意が必要な動作を説明します。	★理学療法士より、ひとりでの移動許可があるまでは看護師が見守ります。移動時はナースコールでお知らせください。車椅子の使用方法を説明します。 ★転倒防止のため、スリッパやサンダルで歩くのはやめましょう。足に合ったかかとのある靴を用意してください。	
書類	 手術の承諾書を看護師に渡してください。必要時輸血の承諾書を確認します。					

★入院前日に手足の爪を切ってください。マニキュアを落としてきて下さい。

※この予定表はおおよその目安です。患者様の状態により変更することがありますのでご了承下さい。

★入院当日は、病院玄関の受付機は通らずに、入退院受付へお越し下さい。

ご不明な点がございましたら、入院後担当看護師にご相談下さい。

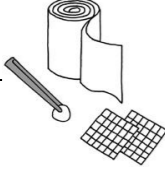







(入院申込書・承諾書・「入院される方へ」の用紙・診察券を入退院受付で渡して下さい)

三菱京都病院 整形外科

2018. 9 作成

★その他の物品は「入院のご案内」に書いてあるものを参考に準備してください。術後リハビリがある為、かかとのあるはき慣れた靴をご準備下さい。

説明者署名()

手術4～6日後	手術7～9日後	手術10日後	手術11～13日後(リハビリ期)	手術14日後(退院準備期)
車椅子に移動ができ、膀胱留置カテーテルが抜去できる	①一人で車椅子に移動ができる ②創治癒が良好で抜鉤できる		見守りにて歩行器で歩行ができる	【退院基準】杖歩行ができ、セルフケアが可能である 退院後の注意事項が理解できる
	必要時ガーゼ交換をします。 	 抜糸します。	ガーゼが汚れたら交換します。	
血液検査があります。		血液検査があります。		
----->	----->	----->	----->	
				
		抜糸後よりシャワーに入れます。		
----->	----->	----->	----->	
				退院時間は原則午前10時です。看護師が退院手続きの説明をしますのでお部屋でお待ち下さい。次回受診予約票・薬をお渡しします。 